

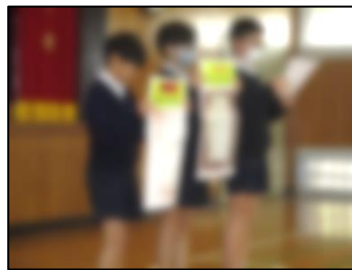


1月の「のびっこ集会」

前途洋々

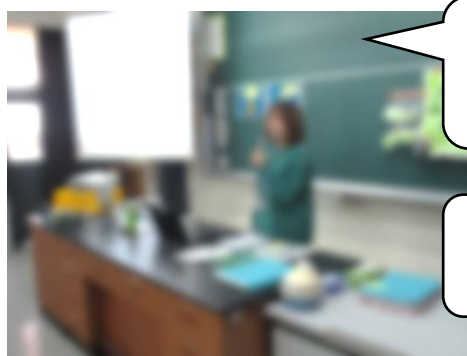
1月13日（火）の業間で、今年初の「のびっこ集会」を実施しました。今月の生活目標は「きもちのよいあいさつをしよう」です。どの学級も、「相手の目を見て気持ちのよいあいさつをする」ことを目標にしてくれましたが、いざとなるとなかなか難しいもの。それでも生きていく中ではとても重要なことです。お互いに気持ちのよいあいさつができるよう様子を見守っていきたいと思います。また、保健体育委員会からは、動画を使って長縄大会に向けてのポイントアドバイスがされました。「どうすればたくさん跳べるか」を5つのポイントで説明してくれました。なかなかよくできていましたよ。

また、企画運営委員会からは、書き損じはがき集めの事前告知がなされました。よろしければ、ぜひご協力をお願いします。（写真左：動画を使って長縄のコツを説明する保健体育委員会、右：書き損じはがき集めについて説明する企画運営委員会）



今年も「くまもと環境出前講座」で学びました～4・5年生ともに

昨年度も活用した、県環境立県推進課の事業である「くまもと環境出前講座」。実験等も交えながら、とてもわかりやすく環境についてお話をしてくださいました。今年は、1月14日（水）の3・4時間目、4・5年生が受講しました。5年生は一年かけて環境について学んでいますが、その学びを更に深める機会に、また、4年生は、来年の学習に向けたスタートの意味合いがあります。今回のテーマは「温暖化防止」。まず、「①温暖化って何？」「②気温の変化」「③温暖化が進むと起こること」「④熊本県がやっていること」の4つの柱で、基礎的なことを学びました。「温暖化」という言葉は普段聞き慣れている面もありますが、詳細なメカニズム等については案外知らないことも多いもの。そこを講師の先生は、丁寧にわかりやすく説明してくださいました。また、後半では、私たちができることについて、「食事の時、気をつけることあるかな？」「家族で話し合っておきたいことは？」「電気のムダづかいをやめる方法は？」「ごみを出すときはどうする？」「暑いときに気をつけたいことは？」という5つの視点で、グループで詳細に話し合いました。「絶対に他人事ではない」ということが感じられる内容・構成で、子供たちも非常に大きな学びを得たようです。



県環境立県推進課の西様。昨年も講師としてきていただきました。

メモを取りながら真剣にお話を聴く子供たち。

「自分たちができること」を、班で具体的に話し合います。

分かりづらいですが、メモ上手な子供たちがたくさんいます。プリントにびっしり！お話がわかりやすいせいでいいのです。

